

# TANITA®

健康をはかる

## TD-402 TIMER BAR® 長期間タイマー 100日計

### 取扱説明書

保証書付

お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

## もくじ

●このタイマーについて	1
●安全上のご注意	2
●取り扱い、保管、お手入れについて	2
●初めてご使用になる前に	3
●各部の名称	3
●主な仕様	4
●使い方.1 初期設定をする カレンダーを合わせる	5
●使い方.1 初期設定をする 時計を合わせる	6
●保証書	7
●アフターサービスについて	8
●使い方.2 タイマーをセットする	9
●使い方.3 タイマーを開始する	10
●使い方.4 セットしたタイマーを取り消す	11
●使い方.5 カウントアップ機能を使う	12
●こんなときは カウントダウン中にタイマーを止める	13
●こんなときは セットしたタイマーを途中で変更する	13
●こんなときは 表示を切り替える	13
●電池を交換する	14・15

# このタイマーについて

本製品は、ご使用いただく方に適した、時間管理をご提供する、新しいタイプのタイマー、タイマーバーシリーズの一つです。

本製品では、日数と時間でタイマー設定を行うことができる上、カレンダーを設定することにより、使用途中で万が一電池が止まってしまっても、正しい計測を再開することができます。

- ・賞味期限の管理などの残り時間のチェックを冷蔵庫を開けずにチェックできたり、
- ・長期間の実験期間のチェックができたり

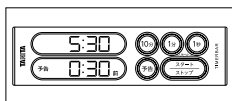
と、通常のタイマーでは測れない長い期間を測ることができます。

※危険ですので、火の取り扱い中には絶対に火元から離れないでください。

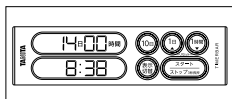
本製品には決まった使い方はありません。

ぜひ、一人ひとりに最適な使い方を見つけてください。

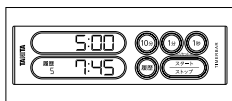
## タイマーバーシリーズ



**TD-401 予告タイマー**  
設定時間に来る前に、予告音でお知らせ







**TD-402 100日タイマー(本製品)**  
最大100日23時間まで設定できる長時間タイマー



**TD-403 履歴タイマー**  
過去に設定した時間が10種類記憶される

# 安全上のご注意

この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防止するためにいろいろな絵表示で説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性のある」内容です。		
 <b>注意</b>	この表示の欄は「傷害を負う危険または物的損害が発生する危険が想定される」内容です。		
 <b>禁止</b>	してはいけない 「禁止」内容です。	 <b>必ず守る</b>	必ず守っていただく 内容です。
<b>お願い</b>	製品を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。		
<b>お知らせ</b>	製品の使用点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。		

## 警告



禁止

- 電池や製品を乳幼児の手の届くところにおかない  
→誤飲の可能性があります。
- 電池は火中に投じない  
→破裂してけがをする可能性があります。
- 火の取り扱い中は、絶対に火元を離れないでください。  
→火事などの事故につながる可能性があります。



# 取り扱い、保管、お手入れについて

## お願い

### ■取り扱い、保管について



禁止

- 絶対に分解しない ●過度の衝撃や振動を与えない  
→故障の原因になります。



必ず守る

- 防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所での保管や使用、濡れた手での使用は避ける
- 暖房器具に近いところ、温・湿度の変化の激しい所、ホコリの多い所では保管しない  
→故障の原因になります。
- ストラップを持って振り回したりしない
- ストラップを使い、首から下げる際はストラップが引っばられたり、引っ掛からないようにする  
→怪我をしたり、破損する恐れがあります。

### ■お手入れについて



必ず守る

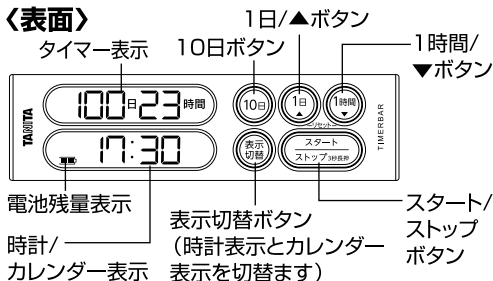
- アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しない  
→故障や部品の割れ・変色などのおそれがあります。  
本体の汚れは柔らかい布で拭いてください。

# 初めてご使用になる前に

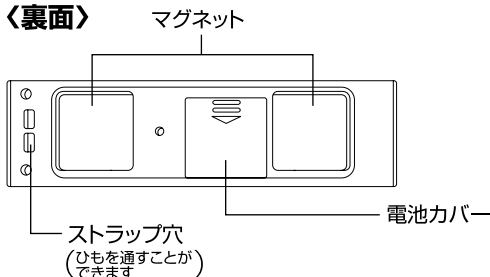
本体裏面側から表面側に貼られている表示保護シールをはがし、本体裏面の電池カバーから出ている絶縁テープを引き抜いてから本品をご使用ください。  
(下の本体図を参照してください。)

## 各部の名称

### 〈表面〉



### 〈裏面〉



## 付属品

- ☒ 取扱説明書 (本書)
- ☐ CR2032電池/1個 (あらかじめ本体にセットされています。)

# 主な仕様

表示方法	LCD液晶5桁表示×2段
タイマー機能	カウントダウン・カウントアップ方式
表示時間	最大:100日23時間 最小:1秒
セット時間	最大:100日23時間 最小:1時間
カレンダー・時計	カレンダー/時計(24時間)表示 切り替え
時計精度	平均月差 ±90秒(常温)
アラーム時間	アラーム音:約30秒
音量	電子ブザー音 70dB以上
電池残量表示	2段階表示
電源	DC3.0V (CR2032/1個)
電池寿命	約1年
使用温度	0℃～+40℃
製品サイズ	D40×W147×H17mm
質量	約78g(電池含む)
主な材質	本体:ABS
原産国	中国

## 使い方.1 初期設定をする カレンダーを合わせる

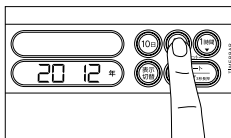
### お知らせ

- 初期設定を行わないと、タイマーが正確に動作しない場合があります。かならず、初期設定をおこなってください。
- 電池を入れなおした場合は、必ず初期設定が必要です。
- 初期設定を正しく行うことで、タイマーが動作中に電池が切れてしまっても、正しいカウントから再開することができます。  
※時間の設定を正しく行わないと、タイマーが正確に動作しない場合があります。

例:2012年4月5日にあわせる場合



- ①電池を入れると表示の「西暦」が点滅する。

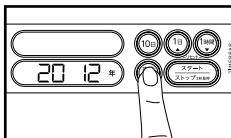


- ②「1日/▲」/「1時間/▼」を押して、西暦を合わせる。

→押し続けると早送りされます。



となる。



- ③「表示切替」または「スタート/ストップ」を押して、決定する。

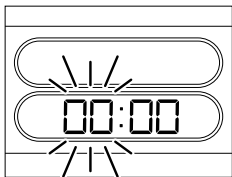
→続いて「月」表示「日」表示の順番で点滅します。西暦と同じように設定します。

次ページへつづく

## 使い方.1 初期設定をする 時計を合わせる

前ページより続く

例：9:30にあわせる場合※時計は24時間表示です。  
注意：時計設定を正しく行わないと、タイマーが正しく動作しない場合があります。



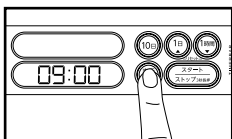
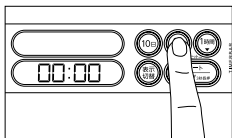
①カレンダー設定後、時計表示の「時」が点滅する。

②「1日/▲」/「1時間/▼」を押して、「時」を合わせる。

→押し続けると早送りされます。

表示が

となる。



③「表示切替」または「スタート/ストップ」を押して、決定する。

→続いて「分」表示が点滅します。「時」と同じように設定します。

※時刻を正確に合わせるには、「分」が点滅している状態で時報に合わせて「表示切替」を押します。

初期設定は以上で完了です。

- ・設定内容の変更をしたい場合:タイマーがカウントダウンをしていない時に、「表示切替」を約3秒以上押すと、設定を再度行うことができます。ただし、この場合は設定途中で1分間動作がない場合、設定内容を自動で保存して、タイマー表示に戻ります。

※設定内容によっては、設定完了後のタイマー表示が、設定に入る前と異なる場合があります。

### ＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客さまサービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入していない場合には、弊社お客さまサービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
  - ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 二. 保証書の提示がない場合
- ホ. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## 保 証 書

販売店様へ \_\_\_\_\_  
 ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ \_\_\_\_\_  
 本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。

品 名	長期間タイマー TD-402		
保 証 期 間	本体 お買い上げ日より1年		
お買い上げ日	年	月	日
販 売 店	ご住所・店名	(印)	
	電話 ( )		
お 客 様	ご住所	様	
	お名前		
	電話 ( )		

株式会社 **タニタ**

〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2  
 お客様サービス相談室  
 フリーダイヤル ☎0120-133821



# アフターサービスについて

## 1、保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## 2、修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて本機をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## 3、ご不明な点はおお客様サービス相談室にお問い合わせください。

©2012 TANITA Corporation. All Rights Reserved.

株式会社 **タニタ**

本社・東京営業所	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2	☎ 03(3558)8111(代表)
大 阪 営 業 所	〒577-0013 東大阪市長田中1-3-15	☎ 06(6784)2811(代表)
名 古 屋 営 業 所	〒465-0072 名古屋市名東区牧の原2-707	☎ 052(704)2201(代表)
福 岡 営 業 所	〒812-0882 福岡市博多区麦野4-2-6	☎ 092(575)5761(代表)
北 日 本 営 業 所	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	☎ 0187(66)2144(代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリー  
ダイヤル



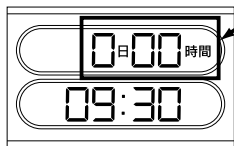
**0120-133821**

受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2  
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

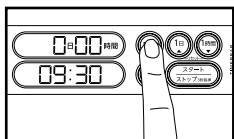
## 使い方.2 タイマーをセットする

例: 14日12時間後にアラームをならす場合



- ① タイマー表示が「0日 00時間」になっていることを確認する。

→ 「0日00時間」になっていない場合は、「1日」と「1時間」を同時に押し、「0日00時間」にします。



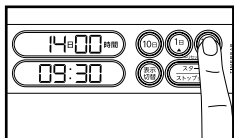
- ② 「10日」を1回、「1日」を4回押す、または「1日」を14回押す。

→ 押し続けると早送りされます。

表示が

The display now shows '14日 00時間' on the top row and '09:30' on the bottom row.

となる。



- ③ 「1時間」を12回押す。
- 押し続けると早送りされます。

表示が

The display now shows '14日 12時間' on the top row and '09:30' on the bottom row.

となる。

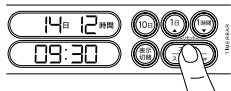
—— タイマーの設定は以上で完了です。 ——

## 使い方.3 タイマーを開始する

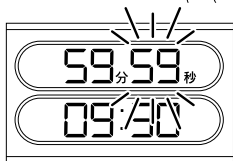
前ページより続く



- ① タイマー表示にタイマーがセットされているのを確認する。



- ② 「スタート/ストップ」を1回押す。  
→ カウントダウンが始まります。



- ③ タイマーの残り時間1時間をきると表示が「59分59秒」に自動で切り替わる。



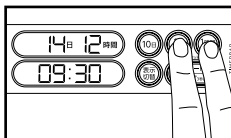
- ③ タイマー表示が「0分00秒」になるとアラームが鳴り、鳴ってからの経過時間が表示される。  
→ アラームは約30秒後に自動的に鳴りやむが、経過時間は計測を続けます。  
※ 100日23時間以上経過した場合は、表示が点滅状態になります。

- ④ アラームを止める時は「スタート/ストップ」を約3秒押す。  
→ はじめにセットしたタイマーが表示されます。

## 使い方.4 セットしたタイマーを取り消す



① タイマー表示にセットしたタイマーが表示されているのを確認する。



② 「1日」と「1時間」を同時に1回押す。

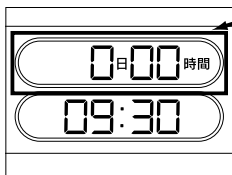


③ タイマー表示が  
0日00時間になる。  
→セットしたタイマーが取り消されます。(リセット完了)

※カウントダウンの途中ではリセットはできません。  
リセットする場合は「スタート/ストップ」を約3秒押して、  
タイマーを止めてから実施してください。

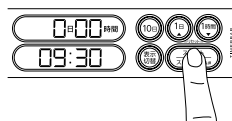
## 使い方.5 カウントアップ機能を使う

●最大100日23時間まで計測できます。



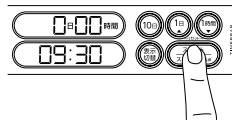
①タイマー表示部が「0日00時間」になっていることを確認する。

→「0日00時間」になっていない場合は、「1日」と「1時間」を同時に押し、「0日00時間」にします。



②「スタート/ストップ」を1回押す。

→カウントアップが始まります。



③計測を止めるときは、「スタート/ストップ」を約3秒間押す。

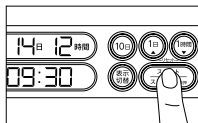
→再度「スタート/ストップ」を押すと、再びカウントダウンを再開します。

※計測を停止している時に「10日」「1日」「1時間」のいずれかのボタンを押した場合は、カウントアップ機能は解除されます。

※計測時間が「100日23時間」になると自動停止し、点滅し続けます。

# こんなときは

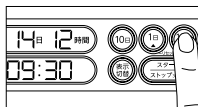
## ● カウントダウン中にタイマーを止める



- ① タイマーがカウントダウンしている時に「スタート/ストップ」を約3秒間押す。

→タイマーのカウントダウンが止まります。  
※カウントダウンを再開する場合は、「スタート/ストップ」をもう1回押す。

## ● セットしたタイマーを途中で変更する



- ① タイマーがカウントダウンしている時に「スタート/ストップ」を約3秒間押してタイマーを止める。

- ② 「10日」「1日」「1時間」を押して、タイマーを変更する。

## ● 表示を切り替える

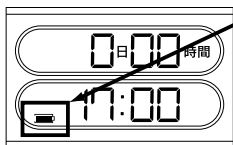
下段の表示は、「表示切替」を押すたびに、時計表示とカレンダー表示に交互に入れ替わります。



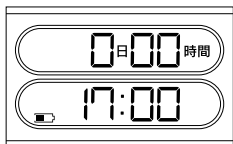
# 電池を交換する

電池が消耗してくると、表示画面の電池残量表示が減少と交換してください。電池を取り外した場合や電池交換カウントダウン中に電池が切れてしまっても、初期設定（初期設定の方法は、P5・P6を参照してください。）

電池が消耗してくると、電池残量表示が変化します。



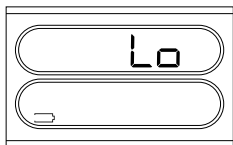
：電池残量の心配はありません。



：電池残量が少なくなってきました。

電池交換の目安のタイミングです。

（タイマーを使用することができますが、使用途中で電池が無くなる場合があります。）



：電池がなくなりました。

電池を交換しないと使用することができません。

※電池が切れてしまっても、初期設定を正しく行うことで、カウントダウンが再開されます。（初期設定の方法は、P5・P6を参照してください。）

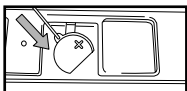
## お知らせ

電池を交換後、正しく時間を設定しないと、カウントダウン再開時にタイマーが正しく動作しない場合があります。

変化します。速やかに新しい電池 (CR2032×1個) 交換をした際には、必ず初期設定を行ってください。  
を正しく行うことでカウントダウンが再開されます。



①本体裏の電池カバーを矢印の方向へ開ける。

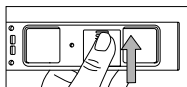


②古い電池を取り出す。

→図の部分に細い棒を入れて持ち上げると、電池を取り出すことができます。  
※幼児の誤飲防止のため、指では取り出しにくくなっています。



③新しい電池 (CR2032) を「 $\oplus$ 」側を上にして、矢印の方向から先に入れる。



④電池カバーを矢印の方向へ閉める。

※付属の電池はお試用として工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。

※古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

## お願い



禁止

●指定の電池 (CR2032) 以外は使用しない  
故障の原因になります。



必ず守る

●電池は $\oplus$  $\ominus$ の方向を正しく入れる  
まちがえると故障の原因になります。

## 警告



禁止

●電池は乳幼児の手の届くところに置かない  
→誤飲の恐れがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性等に関するお問い合わせ先  
(財)日本中毒情報センター中毒110番  
(大阪) 072-727-2499 (24時間対応)

※使用済のリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子 (+/-) をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。